

# HEM-Net 医師研修標準カリキュラム自己評価表

研修施設名： \_\_\_\_\_  
研修期間； \_\_\_\_\_ 年 月 日～ \_\_\_\_\_ 年 月 日

研修者施設名： \_\_\_\_\_

研修者氏名： \_\_\_\_\_

---

## ◆ 一般目標 (GIO : General Instructional Objectives)

1. ドクターヘリについて説明できる	優	良	可	不可
2. 病院前での診療を実践できる	優	良	可	不可
3. 現場における迅速な意思決定ができる	優	良	可	不可
4. 現場において消防との協働が行える	優	良	可	不可
5. 現場出動時の安全管理を実施できる	優	良	可	不可

## ◆ 行動目標 (SBO : Specific Behavioral Objectives)

### 1. 基本的事項

(1) 迅速な出動を実践できる	優	良	可	不可
(2) 適切な安全管理 (AMRM: air medical resource management) が実施できる	優	良	可	不可
(3) クルー/消防との適切なコミュニケーションが取れる	優	良	可	不可
(4) 非日常的環境下での臨床診断ができる	優	良	可	不可
(5) 現場における適切な治療ができる	優	良	可	不可
(6) 適切な病院選定と搬送が実施できる	優	良	可	不可

## 2. 経験すべき具体的事項

※ 研修者は出動したすべての事案に関するレポートを別に定める書式に従って提出すること。

(1) 出動形態	優	良	可	不可
• 現場出動/病院間搬送			_____	件
• ランデブーポイントからの事故現場出動			_____	件
• 日没間際のミッション(離陸限界時間を考慮した活動)			_____	件
• 多数傷病者発生事案(現場での患者トリアージ/搬送トリアージ)			_____	件
• 災害現場出動			_____	件

(2) 無線交信が適切に行える	優	良	可	不可
(3) 症例に応じた現場診療が適切に行える	優	良	可	不可
(4) 現場での医療行為が適切に行える	優	良	可	不可
(5) 搬送先医療機関の選定が適切に行える	優	良	可	不可
(6) 搬送先医療機関での申し送りが適切に行える	優	良	可	不可
(7) 診療記録記載が適切に行える	優	良	可	不可
(8) ブリーフィング/デブリーフィングが適切に行える	優	良	可	不可

## 3. 病院内診療

(1) ドクターヘリデータベース/診療録の管理	優	良	可	不可
-------------------------	---	---	---	----

## 4. 座学、OSCE

(1) ドクターヘリシステム総論・シナリオディスカッション	優	良	可	不可
(2) 基礎知識(飛行原理・機体構造・航空医学)	優	良	可	不可
(3) 消防、警察とのコラボレーション	優	良	可	不可
(4) 高速道路の事故対応	優	良	可	不可
(5) 安全管理(AMRM: air medical resource management)	優	良	可	不可
(6) 関係法令	優	良	可	不可
(7) JPTEC/JATEC/BLS/ICLS/PSLS/ISLS などの理解	優	良	可	不可